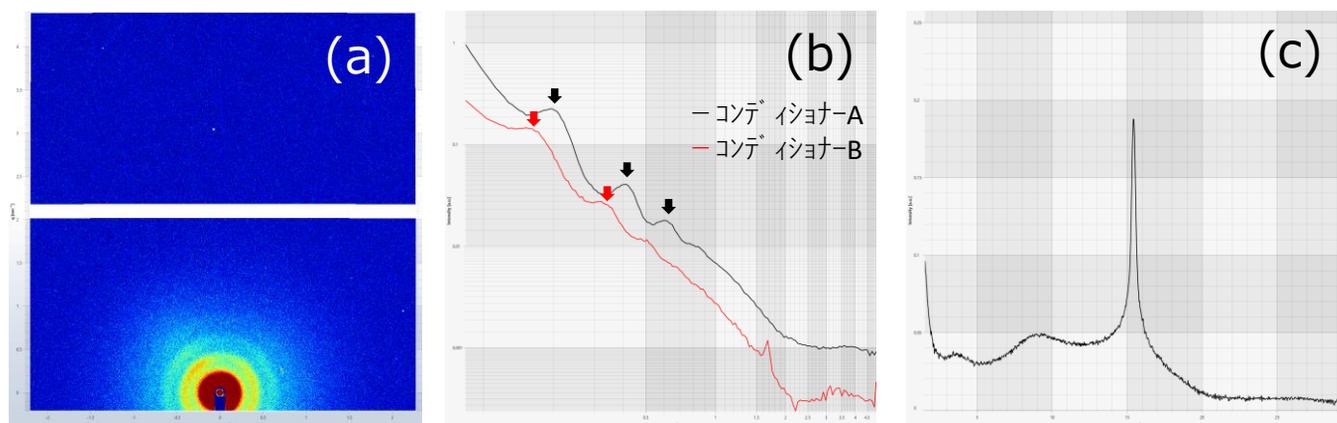


1. 測定条件

市販品コンディショナーA及びBを測定用器に充填し、小角広角X線散乱装置により測定を行い、小角（SAXS）及び広角領域（WAXS）の2D-X線散乱パターンを得た。2Dパターンを積分し、1D-X線散乱パターンを得た。

2. 測定結果



α ゲルの小角広角X線散乱測定による2D及び1Dパターン。(a) 2D-SAXSパターン。(b) SAXS領域の1Dパターン。(c) コンディショナーAのWAXS領域の1Dパターン。

3. 測定結果から得られる情報

- SAXS及びWAXS領域における α ゲルの構造解析が可能です。
- ラメラ構造の周期性が確認できます（図a及びb）。1Dパターンよりラメラ構造の比較が可能です。コンディショナーAでは第3ピークまで観測されていることがわかります。
- WAXS領域も測定可能です。 α ゲルに特有のピークが見られます（図c）。

4. 試験料

中小企業：10,620円

一般企業：21,250円

測定装置：小角広角X線散乱装置（SAXSpoint5.0, Anton Paar社製）

※あくまで参考価格です。試験内容によって料金は変わりますことご了承下さい。
ご不明な点等ありましたら[お問い合わせ](#)ください。